

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に…

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

<http://kurodamich.exblog.jp>



大和交通委が請願「①地域公共交通の実施計画を、②市と阪急バスの覚書順守を」 共産党議員団 紹介議員になって「採択すべき」と奮闘 「継続審査」多数で6月議会に継続

黒豆の声

またコロナ陽性者が増えてきた
年度の変わり
春休みなど想定内か…
もうすぐ連休
あつという間に夏休み

病院ベッドは空いている…
と言ひながら
なぜ施設や自宅で
亡くなってしまうのか
自宅療養という放置
みなし陽性者という異常なカウント
一般病床の空きを待っている人
手術が延期になっている患者さん
この国の医療を考える

コロナ後遺症
ワクチンの副反応
大変なことなのに
あまり報道もされない
相談できる場所・医療の確保が必要

初診時選定療養費
今年度 7000円に
再診 3000円に
(200床以上病院)
地域から減っていく開業医さん

後期高齢者医療費
10月から2倍化
医療が遠のく
この国の政治を考える

自己責任ではなく
命とくらし最優先の政治を
医療・年金・介護・障がい福祉
子育て・教育は国の責務
税金の再分配を

憲法通りの政治を
生きることにこだわる温かさを
政治を変えよう！
私は微力だけれど無力ではない！
動けば変わる・変えられる

公共交通をめぐっては、人口
の減少に伴う需要の縮小や交通
会社の経営の悪化、運転者不足
などの一方、高齢者の運転免許
の返納の増加など、解決すべき
課題が多くあります。

川西市では、2015・平成27年に
市と事業者、市民の3者が、事
業者の努力だけでは公共交通は
維持できないとの認識のもとに
3者が協力して公共交通を守っ
ていく「川西市公共交通基本計
画」を策定しています。

大和地区では、この計画の理
念のもとに住民のバスの乗車促
進運動などさまざまな取り組み

当然の請願内容

公共交通をめぐっては、人口
の減少に伴う需要の縮小や交通
会社の経営の悪化、運転者不足
などの一方、高齢者の運転免許
の返納の増加など、解決すべき
課題が多くあります。

川西市では、2015・平成27年に
市と事業者、市民の3者が、事
業者の努力だけでは公共交通は
維持できないとの認識のもとに
3者が協力して公共交通を守っ
ていく「川西市公共交通基本計
画」を策定しています。

公共交通基本計画

をされています。

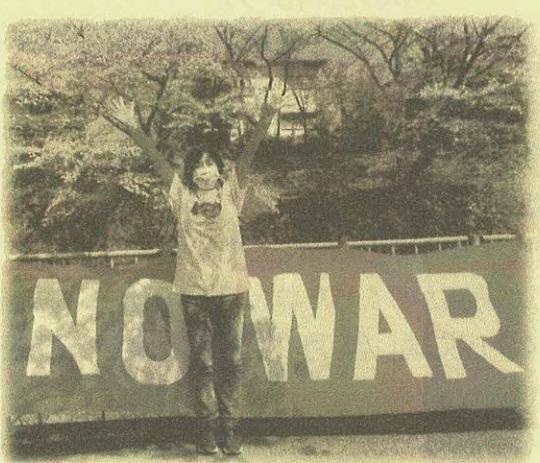


「請願」を継続にすることに対して	
賛成	西山・秋田・磯部・松隈 江見・平岡・大矢根・大崎 麻田・小山・多久和・坂口 田中・津田・岡・谷・吉富 中曾・山下 19名
敬称略	
久保 議長	
反対	黒田・北野・吉岡・斯波 福西・中井 6名

2項目の請願が出されたものです。供・意見集約をしつかり行い「地域公共交通」「人権としての移動」の
私たちは議員団は、便数激減と値上げを伴う計画だけを拙速に進める
本請願の紹介議員には、川西まではなく、全市的な新たな計画をほろば会・磯部裕子議員もなりました
策定する今、赤字解決の取り組み等したが、川西まほろば会は委員会、
は、それぞれの地域の知恵と力を出し合い、平等に市がコーディネート、補助金等の変更についても事業者・市民と十分話し合うことが大切。丁寧に議論するべきことなどを求め、「請願採択」に努力しました。
ト、補助金等の変更についても事業者・市民と十分話し合うことが大切。丁寧に議論するべきことなどを求め、「請願採択」に努力しました。
ト、補助金等の変更についても事業者・市民と十分話し合うことが大切。丁寧に議論するべきことなどを求め、「請願採択」に努力しました。
ト、補助金等の変更についても事業者・市民と十分話し合うことが大切。丁寧に議論するべきことなどを求め、「請願採択」に努力しました。

移動の権利は基本的人権

市は1月から行われている地域公共交通会議で、全市を網羅しそれの地域の実情・課題解決に応じるルの進行管理を実施すること。
請願②「大和地区における地域公共交通機関を維持するための進行管理を実施すること。
た地域公共交通網の確立に向けた取り組みを4月からスタート。来年秋には新しい計画をつくる段取りとなっています。



こむら潤さんと

命とくらし最優先の政治を！